

平成 30 年度 第 2 回入札監視委員会〔議事概要〕

1. 開催日時 平成 31 年 3 月 18 日（月） 午前 10 時から
2. 開催場所 熊取町役場 北館 3 階 大会議室
3. 出席者 委員：3 人（全員）
事務局：総務部理事（税務・収納連携・契約検査・債権整理担当）、
契約検査課長、契約検査課長補佐、契約検査課副主査

4. 議題

〈報告案件〉（1）平成 30 年度下半期（H30. 10. 1～H31. 2. 28）の入札・契約状況等について
（2）入札参加停止措置の状況について

〈審議案件〉（3）抽出事案に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

〔制限付一般競争入札 1 件、指名競争入札 5 件〕

①七山児童公園フェンス設置工事〔指名競争入札〕

②北小学校プール防水改修工事〔指名競争入札〕

③奥山雨山自然公園展望台災害復旧工事〔指名競争入札〕

④熊取駅西交通広場詳細設計業務〔指名競争入札〕

⑤平成 30 年災第 106 号普通河川雨山川災害復旧工事〔制限付一般入札〕

〈その他〉 入札・契約に関する情報提供等

・建設工事契約状況

・平成 30 年度入札執行状況

・次回の委員会予定

5. 公開・非公開の別 非公開

非公開の理由 本会は、審議会等会議公開指針第 3 条第 1 項第 2 号に該当し、入札監視委員会規則第 6 条第 5 項(委員会は、非公開とし、委員会の議事概要は、これを公表する。)により、非公開とします。

6. 審議等の概要

〈報告案件〉

(1) 平成 31 年度下半期 (H30. 10. 1～H31. 2. 28) の入札・契約状況等について

- ・ 下半期に入札執行した指名競争入札 4 1 件 (建設工事 37 件、コンサルタント業務 4 件)、制限付一般競争入札 (建設工事 1 件) の執行状況を説明。

主な意見・質疑
1. 下半期に発注のコンサルタント業務において、落札率が高い要因は。 2. 災害復旧工事は町内業者優先での入札執行であるが、一般的に建設業者が不足し進んでいないようなことを聞くが、熊取町での現在の状況は。 また、今後も災害復旧工事の発注が続くのか。
回答・説明
1. 下半期では、4 件のコンサルタント業務を入札執行し、「熊取駅西交通広場詳細設計業務」の落札率が 100%であったことが要因である。 2. 建設業者数が足りないということは一般的に言われているが、3 月末での竣工が厳しいものについては、繰越手続きにより適切な工期を設定し入札執行している。建築一式での発注物件の一部を除き、町内業者での請負となっている。 昨年 7 月の豪雨及び 9 月の台風に関する災害復旧工事の発注は概ね完了した。

(2) 入札参加停止措置の状況について

- ・ 下半期 (H30. 10. 1～H31. 2. 28) の入札参加停止業者 (1 者) の措置状況について説明。

主な意見・質疑
特になし

〈審議案件〉

(3) 抽出事案 (5 件) に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

- ・ 各案件について工事概要、業者選定方法、入札経緯、入札結果等を総括的に説明。

①七山児童公園フェンス設置工事〔指名競争入札〕

主な意見・質疑
1. 無効となった理由は。 また、無効となった場合、当該業者へは連絡するのか。 2. 入札の無効に関し事前にどのような形で周知しているのか。
回答・説明
1. 入札書に記載の代表者の職名が本町への届出と相違していたため無効とした。 開札に立会いされている場合は、開札時に無効の理由を説明している。立会いがなかった者については、当該業者からの問い合わせには対応する。 2. 入札関係図書の発送に併せ、注意事項説明書並びにチェックシートを同封し無効の周知を行う。

②北小学校プール防水改修工事〔指名競争入札〕

主な意見・質疑
<ol style="list-style-type: none"> 1. 無効となった理由は。 2. 上位等級業者の辞退が多いが何か理由があるのか。 3. 町内業者のD等級を加えることはできなかったか。
回答・説明
<ol style="list-style-type: none"> 1. 1者は入札書の金額欄に¥マークの記載漏れ。1者は入札書に記載の代表者の職名が本町への届出と相違していたため無効とした。 2. その他(塗装)での登録業者数が少ない状況であることからA等級相当まで選定業者を上げたが、施工規模等の理由により辞退したと推測される。 3. その他(塗装)においては等級区分を設けていないが、予定価格より土木一式C等級相当の業者を選定の対象としたためD等級相当は選定の対象外とした。

③奥山雨山自然公園展望台災害復旧工事〔指名競争入札〕

主な意見・質疑
<ol style="list-style-type: none"> 1. 質疑書の内容はどんなものか。 2. 施工箇所はどのようなところか。
回答・説明
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「仮設機材の搬入において、工期内施工が困難となることが考えられるが工期延期の検討は可能であるか」との問いに「受注者の責めに帰することができない事由の場合は契約書に基づき対応する」との回答を行った。なお、質疑の回答は質疑を行った業者のみでなく指名業者すべてに回答している。 2. ハイキングコース内にあり自動車での移動は不可能な場所。

④熊取駅西交通広場詳細設計業務〔指名競争入札〕

主な意見・質疑
<ol style="list-style-type: none"> 1. 無効2者の理由は。 2. 失格業者の事由は、また、予定価格事前公表の状況で失格となる理由は。 3. 辞退や失格の者に何らかのペナルティは科せられるのか。

回答・説明

1. 1者は入札書に「辞退」と記載、もう1者は入札用封筒に入札書ではなく「辞退届」が封入されていた。
2. 予定価格を超える入札額であったため失格とした。あくまで推測となるが、業者側の積算価格での応札であり、その意思表示であると考えられる。
3. 辞退や失格による指名停止措置や指名回避のペナルティはない。

⑤平成30年災第106号 普通河川雨山川災害復旧工事〔制限付一般競争入札〕

主な意見・質疑

1. 入札参加希望者の近隣の参加状況は。
2. 質疑に対する対応はどうしているのか。

回答・説明

1. 大阪市内の業者が4者、堺市内3者、枚方市、泉佐野市、岬町内が各1者の参加状況であり、近隣のみ参加という状況ではない。
2. 1者から質疑を受け、発注原課にて回答書を作成し、町ホームページにて公表した。

〈その他、総括的な事項について〉

主な意見・質疑

1. 他自治体での官製談合が報道されているが、発生の理由は

回答・説明

1. 要因の一つとして、予定価格及び最低制限価格の事後公表が考えられる。国からの通知では予定価格などについては事後公表とするよう求められているが、熊取町としては過去の経過もあり事後公表とすることは慎重に検討する。

〈審議結果〉

平成30年度下半期（平成30年10月～平成31年2月）の入札、契約の執行状況については、適正に処理されているものと認める。

〈その他〉

事務局からの情報提供等

- ①建設工事契約状況について
- ②平成31年度入札監視委員会の開催予定について

7. 審議会の情報	名 称	入札監視委員会
	根拠法令等	附属機関条例 入札監視委員会規則
	設置期間	平成 21 年 7 月 24 日～
	所掌事項	建設工事並びにコンサルタント業務にかかる入札、契約の過程及び内容について審査し、入札及び契約事務の公正な執行審査に関すること。
	委員数	3 人
8. 担当課	契約検査課	